

子ども・子育て支援事業計画策定に関するアンケート調査
(就学前児童のいる世帯用)



城陽市
平成26年1月

【調査ご協力のお願い】

日頃より、市政にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

今回、平成24年8月に子ども・子育て関連3法が成立し、平成27年4月から新たな子ども・子育て支援制度がスタートします。このような国の状況にあわせて、本市では、今後の子育て支援策の方向性を示す城陽市子ども・子育て支援事業計画を策定する予定です。

今回、城陽市子ども・子育て支援事業計画の策定に向けて、就学前のお子さんの保護者のみなさまから、子育ての実態や市に対するご意見などをお聞きし、その結果を、計画策定の基礎資料にしたいと考えております。

この調査の対象者は、就学前のお子さんがある世帯すべてとさせていただきます。ご回答いただいた調査内容は、集計した上で、城陽市子ども・子育て支援事業計画にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

【調査票のご記入にあたってのお願い】

1. 別添の調査票に回答をお願いします。
2. 特にことわりのない場合は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
3. アンケートはお子さんの保護者がご記入ください。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。
4. ご回答は、選択肢に をつけてお選びいただく場合と数字などをご記入いただく場合があります。四角の枠に数字を記入してください。
5. 時刻をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時 18時）でご記入ください。

記入例
1日あたり

0	8
---	---

 時間 【

9

 時

0	0
---	---

 分 ~

1	7
---	---

 時

0	0
---	---

 分】

6. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
7. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
8. 調査票の中にわからない用語が出てきましたら、この冊子の下記の【用語の定義】及びP.4～5の【城陽市の主な子育て支援について】をご覧ください参考になさってください。
9. ご記入が済みましたら、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、2月14日（金）までにご投函ください。
10. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

城陽市 福祉保健部 子育て支援課
電話：0774-56-4035 FAX：0774-56-3999

この調査における用語の定義は以下の通りです。

- ・認定こども園・・・幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設。

回答するにあたってお読みください

城陽市では、平成 27 年度から実施予定の新たな子ども・子育て支援制度のために子ども・子育て支援事業計画を作成することにしています。

この調査は、計画に含める、幼稚園、保育所、子育て支援などの今後の施策を把握するために行うものです。

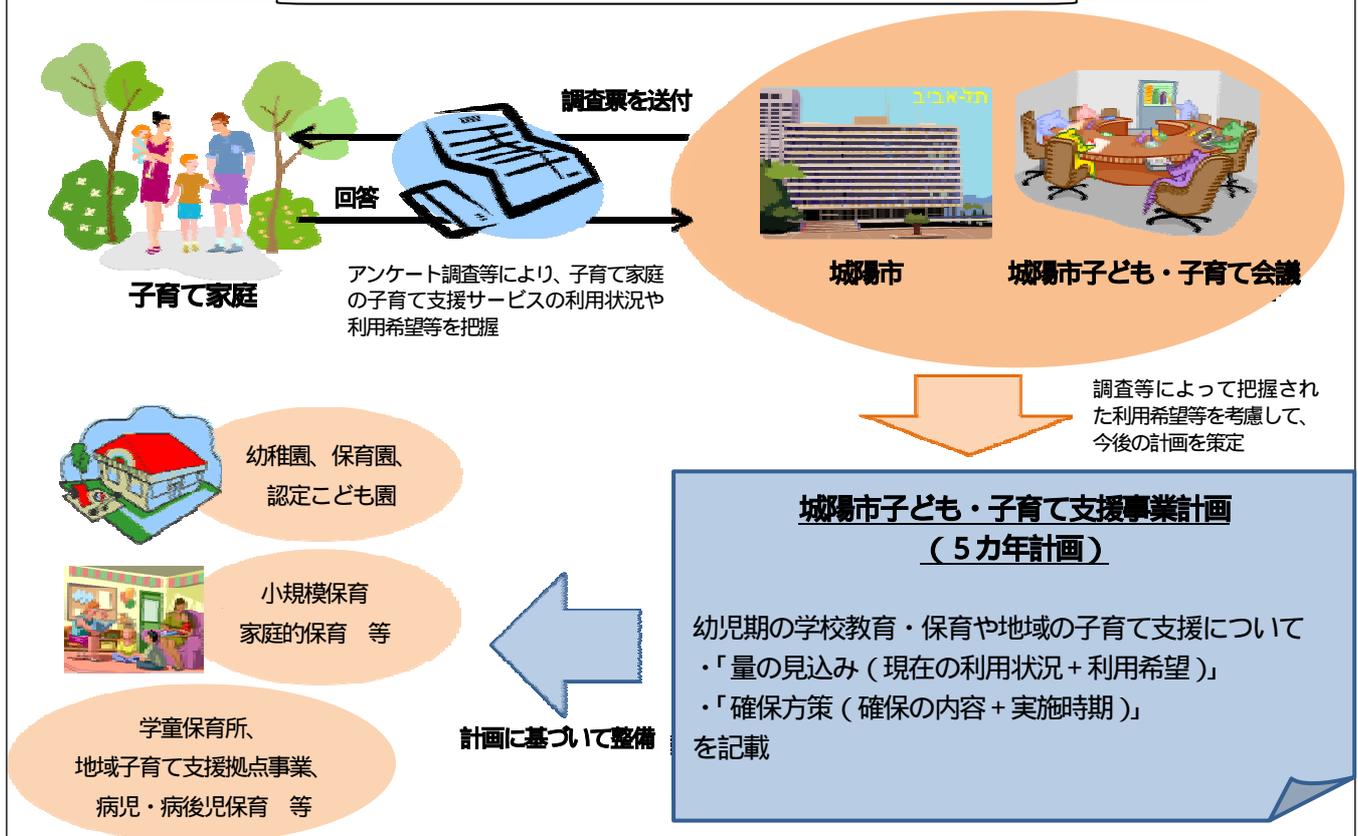
また、この新制度は、以下のような考え方に基づいています。

一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現する。

子どもが自己肯定感を持って育まれる環境を整備する。

保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が親として子どもに関わることに喜びを感じながら、子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



【城陽市の主な子育て支援について】

こんにちは赤ちゃん事業

生後4カ月までの赤ちゃんがおられる全家庭を、保育士の資格を有する職員が訪問し、子育てに関するさまざまな不安や悩みをお聞きするとともに、子育てに役立つ情報を提供しています。

保育園

保護者が働いていたり、病気、その他の事情によりお子さんの保育ができない場合、保護者に代わってお子さんの保育を行います。

昼間里親

保護者が働いていたり、病気、その他の事情によりお子さんの保育ができない場合、3歳未満児を対象に、家庭的な雰囲気のもとで、昼間里親が保護者に代わってお子さんを保育します。

幼稚園

市町村や学校法人が、満3歳から小学校就学前の幼児に対し、年齢に相応しい適切な環境を整え、心身の発達を助長するための教育を行います。

病後児保育事業

保育園児・幼稚園児等が、病気回復期でまだ通園できない状態であり、保護者が仕事の都合などで家庭でお子さんを保育できない場合に、病後児保育センター（京都きづ川病院内）で、お子さんを保育します。

一時保育

保護者の都合によりお子さんの世話ができない時に、生後6カ月から就学に達するまでの未就園児童を、私立里の西保育園・私立清仁保育園・私立しいの木保育園で保育します。

休日の一時保育

日曜日・祝日（年未年始を除く）において、保護者の都合によりお子さんの世話ができない時に、生後8カ月から就学に達するまでのお子さんを、私立清心保育園で保育します。

要支援児童保育事業

心身に発達上の課題を有する児童の保育を実施します。健常児と共に集団の中で保育することにより、社会性の成長発達を促進するなど、適切な指導を通じ児童の福祉の増進を図ることを目的としています。

ふたば園

ふたば園では、児童福祉法に基づく児童発達支援を提供します。主体的な遊びや発達課題に応じた活動を通して、情緒の安定と発達の援助を行います。また、保護者に対しては、家庭での養育上の助言や指導を行います。

地域子育て支援センター

家庭でお子様の保育をされている方を対象に子育て支援を行っています。子育て支援講座、子育てサークルの紹介、あそびのひろば訪問、公園訪問などの他に、専門の職員が、育児不安などについての相談指導、子育てに関する情報提供なども行っています。

ファミリー・サポート・センター

地域において、育児の援助を受けたい人と、育児の援助をしたい人が会員となり、会員同士で育児に関する相互援助を行います。援助を受けた場合は、利用料等を支払う必要があります。

ショートステイ

小学校修了前までの児童で、家庭において一時的に養育が困難な場合、児童福祉施設において一定期間養育を行います。

家庭児童相談室

お子さんのことが気にかかったり、悩んだりした時には些細なことでも相談を受け付けています。また、児童の養育上の問題・児童虐待・要保護児童に関する相談に応じています。

児童手当

中学3年生まで(15歳到達後の最初の3月31日まで)の児童を養育している人に支給されます。ただし、一定以上の所得がある人は特例給付となります。

特別児童扶養手当

精神もしくは身体に中程度以上の障がいのある20歳未満の児童を家庭で育てている親、あるいは親に代わってその児童を養育している人に支給されます。ただし、一定以上の所得があると支給されません。

児童扶養手当

離婚などによる一人親家庭の父または母、配偶者の身体等に障がいのある児童の父または母、あるいは父母に代わってその児童を養育している人に支給されます。ただし、一定以上の所得があると支給されません。

母子家庭奨学金など

母子家庭等に奨学金などを支給します。所得に制限はありません。

交通遺児激励金など

交通事故により、親等を亡くされた乳幼児・小学生等の育成および福祉の増進を図るため、激励金および見舞金の支給があります。

交通遺児奨学金など

交通事故により、親等を亡くされた乳幼児・小学生等に、奨学金などを支給します。所得に制限はありません。



子ども・子育て支援事業計画策定に関するアンケート調査

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区として当てはまる番号に をつけてください。

1. 久津川 2. 古川 3. 久世 4. 深谷 5. 寺田 6. 寺田南
7. 寺田西 8. 今池 9. 富野 10. 青谷

問2 宛名のお子さんの生年月を 内に数字でご記入ください。(数字は一枠に一字)

平成 年 月生まれ

問3 お子さんは何人ですか。人数を数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月を 内に数字でご記入ください。(数字は一枠に一字)

子どもの数 人 末子の生年月 平成 年 月生まれ

問4 調査票にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号に をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号に をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問5-1 母親、父親の該当する年齢階層に をつけてください(ひとり親家庭の方は、母親欄又は父親欄のみお答えください)。

母親	1. 19歳以下	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代	5. 50歳代	6. 60歳以上
父親	1. 19歳以下	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代	5. 50歳代	6. 60歳以上

問5-2 お子さんとの同居の状況について当てはまる答えの番号すべてに をつけてください。続柄はお子さんからみた関係です。

1. 父母同居 2. 父同居(ひとり親家庭) 3. 母同居(ひとり親家庭)
4. 祖父同居 5. 祖母同居 6. その他()

問5-3 お子さんの祖父母が近くにお住まいですか。当てはまる番号に をつけてください。近くとは、ご自身の移動手段で概ね30分以内程度に行き来できる範囲です。

1. 住んでいる 2. 住んでいない

問6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号に をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

問6 - 1 お子さんの父親は、育児・お子さんの世話をよくやっていますか。当てはまる番号にをつけてください。

- 1 . よくやっている 2 . 時々やっている 3 . あまりしない 4 . 全くしない 5 . 何ともいえない

お子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 お子さんが日常的に通っている施設にをつけてください。

- 1 . 幼稚園 2 . 保育園 3 . その他() 4 . 特にない

問8 お子さんの子育てに、大きく影響すると思われる環境はどれですか。当てはまる番号すべてにをつけてください。

- 1 . 家庭 2 . 地域 3 . 幼稚園 4 . 保育園 5 . その他()

問9 日頃、お子さんを預かってもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてにをつけてください。

- 1 . 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2 . 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる
3 . 日常的に子どもを預かってもらえる友人・知人がいる
4 . 緊急時もしくは用事の際には子どもを預かってもらえる友人・知人がいる
5 . いずれもない

問9 - 1は、問9で「1」または「2」に をつけた方にうかがいます。

問9 - 1 祖父母等の親族にお子さんを預かってもらっている状況について、当てはまる番号すべてにをつけてください。

- 1 . 祖父母等の親族が子育てに協力してくれ、特に問題はない
2 . 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3 . 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4 . 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5 . 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6 . その他()

問9 - 2は、問9で「3」または「4」に をつけた方にうかがいます。

問9 - 2 友人・知人にお子さんを預かってもらっている状況について、当てはまる番号すべてに をつけてください。

- 1 . 友人・知人が子育てに協力してくれ、特に問題はない
2 . 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3 . 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4 . 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5 . 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6 . その他()

問9 - 3 子育ては、楽しいときもあれば、つらいときもありますが、お気持ちに一番近いものを選んでください。

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| 1. とても楽しい | 2. 楽しい |
| 3. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい | |
| 4. 少し不安または負担を感じる | 5. とても不安または負担を感じる |
| 6. わからない | |

問9 - 4 お子さんを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。それぞれ当てはまる番号すべてを選んでください。

【お子さんのこと】

- | | | | |
|------------------|--------------------|------------------|------------|
| 1. 病気や発育・発達 | 2. 食事や栄養 | 3. 育児の方法 | 4. 子どものしつけ |
| 5. 子どもとの接し方 | 6. 子どもの遊び | 7. 子どもの教育や将来の教育費 | |
| 8. 子育てで出費がかさむ | 9. 子どもの生活リズムが乱れている | | |
| 10. 子どもとの時間がとれない | 11. 特にない | | |
| 12. その他 () | | | |

【保護者のこと】

- | | |
|---|-----------------------|
| 13. 仕事や自分のやりたいことができない | 14. 配偶者・パートナーの協力が少ない |
| 15. 話し相手や相談相手、協力者がいない | 16. 保護者同士の交流・つきあいが難しい |
| 17. 子どもを叱りすぎているような気がする | |
| 18. ストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまう | |
| 19. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからない | |
| 20. 子育てによる心身の疲れが大きい | 21. 夫婦で楽しむ時間がない |
| 22. 家族の中での子育て方針の違い | 23. 住居が狭い |
| 24. 特にない | 25. その他 () |

問10 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。当てはまる番号を選んでください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問10 - 1は、問10で「1」を選んでくれた方にうかがいます。

問10 - 1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる人は、どなたですか。当てはまる番号すべてを選んでください。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育てサークル・NPO |
| 5. 地域子育て支援センター | 6. 保健所・保健センター |
| 7. 保育園 | 8. 幼稚園 |
| 9. 民生委員・児童委員 | 10. かかりつけの医師 |
| 11. 家庭児童相談室 | 12. 母子自立支援員 |
| 13. 児童相談所 | 14. 民間の電話相談 |
| 15. 勤務先 | 16. その他 () |

問10 - 2 ご近所や地域の人々とのお付き合いはどうか。当てはまる番号に をつけてください。

- | | | |
|---------------------------|------------------|---------------|
| 1 . 親しい | 2 . 付き合いがありやや親しい | 3 . 少々付き合いがある |
| 4 . 付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度 | 5 . わからない | |

問10 - 3 お子さんは次の地域での催しへ参加していますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1 . 子育て支援サークルの活動 | 2 . スポーツ活動 |
| 3 . 文化・音楽活動 | 4 . キャンプ等の野外活動 |
| 5 . 子ども会等の青少年団体活動 | 6 . リサイクル等の環境分野での社会貢献活動 |
| 7 . その他の活動 | |

問10 - 4 お子さんは日中にどこで遊ぶことが多いですか。主なものに をつけてください。

- | | | | | |
|---------|-----------------|-------------|-------------|---------|
| 1 . 公園 | 2 . 家の近くの道路、路地 | 3 . 子どもの友人宅 | 4 . 親族宅 | 5 . 知人宅 |
| 6 . 児童館 | 7 . 地域子育て支援センター | 8 . 自宅 | 9 . その他 () | |

問10 - 5 遊び場で困ること・困ったことは何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 . 雨の日に遊べる場所がない | 2 . 近くに遊び場がない |
| 3 . 遊び場や周辺環境が悪く、安心して遊べない | 4 . 遊び場周辺の道路が危険である |
| 5 . 思い切り遊ぶための十分な広さがない | 6 . 遊具などの種類が充実していない |
| 7 . 遊具などの設備が古くて危険である | 8 . トイレなどが不衛生である |
| 9 . 遊び場に同じ歳くらいの遊び仲間がない | 10 . いつも閑散としていて寂しい感じがする |
| 11 . 自然が少ない | 12 . その他 () |
| 13 . 特に困ること・困ったことはない | |

問10 - 6 お子さんと外出する際に、困ること・困ったことは何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- | | |
|---|----------------------|
| 1 . 歩道や信号がない通りが多く、安全面で心配 | |
| 2 . 歩道の段差などベビーカー等の通行が困難 | |
| 3 . 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない | |
| 4 . 授乳する場所や必要な設備がない | |
| 5 . オムツ替えや親子での利用に便利なトイレがない | |
| 6 . 小さな子どもの食事に配慮された場所がない | |
| 7 . 買い物中などに子どもを遊ばせる場所がない | |
| 8 . 近くにスーパーなどがなく、子どもをつれて買い物に行くのが大変 | |
| 9 . 緑や広い歩道が少なく、町なみにゆとりとうるおいがない | |
| 10 . 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪被害にあわないか心配 | |
| 11 . 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみる | |
| 12 . 困っているときに手を貸してくれる人が少ない | |
| 13 . その他 () | 14 . 特に困ること・困ったことはない |

問10 - 7 お子さんの休日や夜間の急な発熱などの急病時には、どのように対応されていますか。もっとも当てはまるものに をつけてください。

- | | | |
|-------------|--------------------|----------|
| 1 . 休日急病診療所 | 2 . かかりつけ医 | 3 . 電話相談 |
| 4 . その他 () | 5 . 受診できる医療機関を知らない | |

問11 子育てをする上で、どのような子育て環境が望ましいと思いますか。そして、そのためには、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

ひとり親家庭の場合は、母親欄又は父親欄のみお答えください。

問12 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。当てはまる番号に をつけてください。

お子さんの保護者の現在の就労状況	母親	父親
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1	1
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3	3
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4
以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5
これまで就労したことがない	6	6

フルタイムとは、1週5日程度・1日8時間程度以上の就労をいいます。

問12で、「1」～「4」のいずれかに をつけた方にうかがいます。

就労パターンが一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(1) - 1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を 内に数字で ご記入ください。（数字は一桁に一字）

母親	1週当たり		日	1日当たり			時間
父親	1週当たり		日	1日当たり			時間

(1) - 2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間は、24時間制(30分単位)で、内に数字でご記入ください。(数字は一枠に一字)

母親	家を出る時刻			時		0	分頃	帰宅時刻			時		0	分頃
父親	家を出る時刻			時		0	分頃	帰宅時刻			時		0	分頃

問13は、問12で「3」または「4」のいずれかにつけた方にうかがいます。

問13 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度以上の就労)への転換希望はありますか。当てはまる番号にをつけてください。

フルタイムへの転換希望	母親	父親
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望している	3	3
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問14は、問12で「5」または「6」のいずれかにつけた方にうかがいます。

問14 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号にをつけ、該当する内には数字をご記入ください。(数字は一枠に一字)

(1) 母親

1. 今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

選択肢「2」または「3」の場合、希望する就労形態はどれですか。

-
- (ア.フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 イ.パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
)
- 1週当たり 日 1日当たり 時間

(2) 父親

1. 今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

選択肢「2」または「3」の場合、希望する就労形態はどれですか。

-
- (ア.フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 イ.パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
)
- 1週当たり 日 1日当たり 時間

お子さんの平日の定期的な教育・保育の利用状況についてうかがいます。

ここでいう「定期的な教育・保育」とは、月単位で定期的に利用しているものを指します。具体的には、幼稚園や保育園など、問15-1に示した事業が含まれます。

問15 お子さんは現在、幼稚園や保育園などを利用されていますか。当てはまる番号に をつけてください。

1. 利用している 2. 利用していない

問15-1～問15-4は、問15で「1」に をつけた方にうかがいます。

問15-1 お子さんは、平日どのような教育・保育を定期的に利用していますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 幼稚園（預かり保育の利用なし） 2. 幼稚園（預かり保育を定期的に利用）
 3. 保育園
 4. 昼間里親・家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）
 5. 事業所内保育所・院内保育所（企業等が主に従業員用に運営する施設）
 6. その他の認可外の保育施設 7. ベビーシッターなど居宅訪問型保育
 8. ファミリー・サポート・センター 9. その他（ ）

問15-2 平日に定期的に利用している教育・保育について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。時間は、必ず24時間制でご記入ください。なお、利用時間に応じた負担が発生します。

	1週当たり日数		1日当たり時間			利用開始時間		利用終了時間			
(1) 現在		日			時間			時	~		時
(2) 希望		日			時間			時	~		時

問15-3 現在、利用している教育・保育の場所についてうかがいます。当てはまる番号に をつけてください。

1. 城陽市内 2. 他の市区町村（具体名 ）

問15-4 平日に定期的に教育・保育を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 子どもの教育や発達を第一に考えているため
 2. 子育てをしている方が現在就労している
 3. 子育てをしている方が就労予定である / 求職中である
 4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している
 5. 子育てをしている方が病気や障がいがある
 6. 子育てをしている方が学生である
 7. その他（ ）

問15 - 5は、問15で「2」に つけた方にかがいます。

問15 - 5 利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 父母のいずれかがみているため、利用する必要がない
2. 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら利用しようと考えている)
3. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
4. 近所の人や父母の友人・知人がみている
5. 利用したいが、幼稚園や保育園に空きがない
6. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
7. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
8. 利用したいが、内容や場所など、納得できるところがない
9. その他 ()

問16 すべての方にかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | |
|--------------------|----------------------------------|
| 1. 幼稚園（預かり保育の利用なし） | 2. 幼稚園（預かり保育を定期的に利用） |
| 3. 保育園 | 4. 6～19人の小規模な保育施設 |
| 5. 昼間里親・5人以下の家庭的保育 | 6. 事業所内保育所・院内保育所 |
| 7. その他の認可外の保育施設 | 8. ベビーシッターなど居宅訪問型保育 |
| 9. ファミリー・サポート・センター | 10. その他 (<input type="text"/>) |

問16 - 1 教育・保育を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号に をつけてください。

- | | |
|---------|--------------------------------------|
| 1. 城陽市内 | 2. 他の市区町村（具体名 <input type="text"/> ） |
|---------|--------------------------------------|

問16 - 2 平日に定期的に利用したい教育・保育について、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、内におおよその数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。時間は、必ず24時間制でご記入ください。なお、利用時間に応じた負担が発生します。

1週当たり		1日当たり		利用開始時間		利用終了時間	
<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	時～	<input type="text"/>	時
<input type="text"/>							

問16 - 3 平日に定期的に教育・保育を利用したいとお考えになる理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 子どもの教育や発達を第一に考えているため
2. 子育てをしている方が現在就労している
3. 子育てをしている方が就労予定がある / 求職中である
4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育てをしている方が病気や障がいがある
6. 子育てをしている方が学生である
7. その他 ()

お子さんの子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問17 お子さんは、現在、地域子育て支援センターを利用していますか。利用されているものすべてに
をつけ、おおよその利用回数（頻度）を 内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. 地域子育て支援センター
1 週当たり 回 もしくは 1 カ月当たり 回程度

2. その他、市で実施している類似の事業（具体名：）
1 週当たり 回 もしくは 1 カ月当たり 回程度

3. 利用していない

問18 地域子育て支援センターについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、
利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号に をつけて、おおよその利用回数（頻度）
を 内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. 利用していないが、今後利用したい
1 週当たり 回 もしくは 1 カ月当たり 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1 週当たり 更に 回 もしくは 1 カ月当たり 更に 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問19 下記の事業で知っているものや、利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答え
ください。1～16の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに
をつけてください。

	A. 知っている	B. 利用したことがある	C. 今後利用したい
1. 地域子育て支援センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
2. 保育園の一時保育	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
3. 休日保育・休日の一時保育	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
4. 幼稚園の預かり保育	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
5. 昼間里親	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
6. 家庭児童相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
7. 保育園での子育て相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
8. 保健センターの健診や相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
9. ママパパ教室（妊婦教室）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
10. 保育園・幼稚園のあそびのひろば	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
11. ファミリー・サポート・センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
12. 病後児保育	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
13. ショートステイ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
14. 保健所の情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
15. 児童相談所の情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
16. 児童館の活動	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育の利用希望についてうかがいます。

問20 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、 内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 土曜日

- | | | |
|-----------------|---|---|
| 1. 利用する必要はない | } | 利用したい時間帯をお答えください。 |
| 2. ほぼ毎週利用したい | | |
| 3. 月に1～2回は利用したい | | |
| | | <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで |

(2) 日曜・祝日

- | | | |
|-----------------|---|---|
| 1. 利用する必要はない | } | 利用したい時間帯をお答えください。 |
| 2. ほぼ毎週利用したい | | |
| 3. 月に1～2回は利用したい | | |
| | | <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで |

問20 - 1は、問20の(1)もしくは(2)で、「2」に をつけた方にうかがいます。

問20 - 1 毎週利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 毎週仕事が入るため | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. その他() |

問20 - 2は、問20の(1)もしくは(2)で、「3」に をつけた方にうかがいます。

問20 - 2 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他() | |

問21は、現在「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

問21 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、 内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | | |
|--------------|---|---|
| 1. 利用する必要はない | } | 利用したい時間帯をお答えください。 |
| 2. ほぼ毎日利用したい | | |
| 3. 週に数日利用したい | | |
| | | <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで |

問21 - 1は、問21で「2」に をつけた方にうかがいます。

問21 - 1 ほぼ毎日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. ほぼ毎日仕事が入るため | 2. 親族の介護や手伝いが必要なため |
| 3. その他() | |

問21 - 2は、問21で「3」に をつけた方にうかがいます。

問21 - 2 毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他() | |

問22 - 3は、問22 - 2で「1」に をつけた方にうかがいます。

問22 - 3 上記の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 他の施設（例：幼稚園・保育園等）に併設したもの
2. 病院（小児科医院）に併設したもの
3. その他（)

問22 - 4は、問22 - 2で「2」に をつけた方にうかがいます。

問22 - 4 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 親が仕事を休んで看るのがよいと思うから
2. 親が休むことができるから
3. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
4. 地域の事業の質に不安がある
5. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
6. 利用料がかかる・高い
7. 利用料がわからない
8. その他（)

問22 - 5～問22 - 6は、問22 - 1で「エ」から「ク」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問22 - 5 その際、仕事が休めたら、何日仕事を休んで看たいと思われましたか。「エ」から「ク」の日数のうち仕事を休んで看たかったおおよその日数について数字でご記入ください。（数字は一枠に一字）

できれば仕事を休んで看たかった日数

--	--

 日

問22 - 6 休んで看ることができなかった理由について当てはまる番号すべてに をつけてください。

1. 仕事が忙しくて休めない
2. 子どもの看護を理由に休めない
3. 自営業なので休めない
4. 休暇日数が足りないので休めない
5. その他（)

お子さんの不特定の教育・保育利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問23 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不特定の就労など）で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに をつけ、1年間のおおよその利用日数も 内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字）

利用している事業	年間の日数		
1. 一時保育 理由を問わずに保育園で一時的に子どもを保育する事業			日
2. 幼稚園の預かり保育 通常の就園時間を超え、不定期に利用			日
3. ファミリー・サポート・センター 地域住民が子どもを預かる事業			日
4. ベビーシッター			日
5. その他（ ）			日
6. 利用していない	/		

問23 - 1は、問23で「6」に をつけた方にうかがいます。

問23 - 1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号に をつけてください。

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない | 2. 利用したい事業が地域にない |
| 3. 事業の質に不安がある | 4. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない |
| 5. 利用料がかかる・高い | 6. 利用料がわからない |
| 7. 対象者になるかどうかわからない | 8. 利用方法（手続き等）がわからない |
| 9. その他（ ） | |

問24 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不特定の就労など）で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに をつけ、おおよその必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を 内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字）。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計			日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的				日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等				日
ウ. 不特定の就労				日
エ. その他（ ）				日
2. 利用する必要はない	/			

お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

お子さんが5歳未満の方は、問30へお進みください。

問26 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も 内に数字でご記入ください。時間は、必ず24時間制でご記入ください。（数字は一桁に一字）

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/>	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="checkbox"/>	日くらい
4. 児童館（ 1 ）	週 <input type="checkbox"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室（ 2 ）	週 <input type="checkbox"/>	日くらい
6. 学童保育所	週 <input type="checkbox"/>	日くらい
		下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/>	日くらい
8. その他（コミセン、公園など）	週 <input type="checkbox"/>	日くらい

問27 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には利用を希望する時間も 内に数字でご記入ください。時間は、必ず24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

* 先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/>	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="checkbox"/>	日くらい
4. 児童館（ 1 ）	週 <input type="checkbox"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室（ 2 ）	週 <input type="checkbox"/>	日くらい
6. 学童保育所	週 <input type="checkbox"/>	日くらい
		下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/>	日くらい
8. その他（コミセン、公園など）	週 <input type="checkbox"/>	日くらい

1 「児童館」…すべての児童を対象に、専門の指導員によって季節や地域の実情などに合わせた健全な遊びの指導が行われる施設。

2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 28～問 29 は、問 26 または問 27 で「6」に をつけた方にかがいます。

問28 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号に をつけてください。また、利用したい時間帯を、 内に数字でご記入ください。時間は、必ず24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)

(1)土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯をお答えください。 □□ 時から □□ 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

(2)日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯をお答えください。 □□ 時から □□ 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

問29 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の学童保育所の利用希望はありますか。利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号に をつけてください。また、利用したい時間帯を、 内に数字でご記入ください。時間は、必ず24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯をお答えください。 □□ 時から □□ 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問30 おさんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親欄、父親欄それぞれについて、当てはまる番号に をつけてください。

育児休業の取得について	母親	父親
働いていなかった	1	1
取得した(取得中である)	2	2
取得していない	3	3

問30 - 1は、問30で「3」に つけた方うかがいます。

問30 - 1 取得していない理由をご記入ください。

育児休業制度取得しなかった理由	母親	父親
配偶者が育児休業制度を利用した	1	1
配偶者が子育てに専念している、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	2	2
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	3	3
仕事が忙しかった	4	4
(産休後に)早く復帰したかった	5	5
仕事に戻るのが難しそうだった	6	6
昇給・昇格などが遅れそうだった	7	7
収入減となり、経済的に苦しくなる	8	8
保育園などに預けることができた	9	9
子育てや家事に専念するため退職した	10	10
職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	11	11
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	12	12
育児休業を取得出来ることを知らなかった	13	13
産前産後の休暇を取得できることを知らず、退職した	14	14
その他()	15	15

問30 - 2は、問30で「2」に つけた方うかがいます。

問30 - 2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号に つけてください。

育児休業取得後の職場復帰について	母親	父親
育児休業取得後、職場に復帰した	1	1
現在も育児休業中である	2	2
育児休業中に離職した	3	3

問30 - 3 ~ 問30 - 5は、問30-2で「1」に つけた方うかがいます。

問30 - 3 育児休業から職場に復帰したのは、保育園4月入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらかに つけてください。

育児休業の取得について	母親	父親
保育園4月入所に合わせたタイミングだった	1	1
それ以外だった	2	2

問30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何カ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何カ月のときまで取りたかったですか。内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字）

母親			父親		
実際の復帰時期	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> <input type="text"/> カ月	実際の復帰時期	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> <input type="text"/> カ月
希望の復帰時期	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> <input type="text"/> カ月	希望の復帰時期	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> <input type="text"/> カ月

問30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何カ月のときまで取りたかったですか。内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字）

母親			父親		
希望の復帰時期	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> <input type="text"/> カ月	希望の復帰時期	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> <input type="text"/> カ月

問30-6は、問30-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1)「希望」より早く復帰した方 当てはまる番号すべてに をつけてください。

希望より早く職場復帰した理由	母親	父親
希望する保育園に入るため	1	1
配偶者や家族の希望があったため	2	2
経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3	3
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
その他 ()	5	5

(2)「希望」より遅く復帰した方 当てはまる番号すべてに をつけてください。

希望より遅く職場復帰した理由	母親	父親
子どもの成長を重視したため	1	1
希望する保育園に入れなかったため	2	2
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	3	3
配偶者や家族の希望があったため	4	4
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	5	5
子どもをみてくれる人がいなかったため	6	6
その他 ()	7	7

問30-7は、問30-2で「1」に をつけた方にうかがいます。

問30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号に をつけてください。

短時間勤務制度について	母親	父親
利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	1	1
利用した	2	2
利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）	3	3

問 30- 8 は、問 30- 7 で「 3 」に をつけた方にうかがいます。

問30 - 8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる理由3 つまでに をつけてください。

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由	母親	父親
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	1	1
配偶者が子育てに専念している、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	2	2
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	3	3
仕事が忙しかった	4	4
短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる	5	5
短時間勤務にすると保育園の入所申請の優先順位が下がる	6	6
子育てや家事に専念するため退職した	7	7
職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	8	8
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	9	9
その他（ ）	10	10

問 30 - 9 は、問 30- 2 で「 2 」に をつけた方にうかがいます。

問30 - 9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号に をつけてください。

	母親	父親
1歳になるまで育児休業を取得したい	1	1
1歳になる前に復帰したい	2	2

問30 - 10 お子さんが原則1歳（ 1 ）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、お子さんが満3歳になるまでの育児休業等（ 2 ）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号に をつけてください。

- 1 . 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
- 2 . 育児休業給付のみ知っていた
- 3 . 保険料免除のみ知っていた
- 4 . 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

- 1 保育園における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月です。
- 2 法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置のことです。

問30 - 11 仕事と子育ての両立に関して、大変だと感じていることがあれば、当てはまる番号すべてに をつけてください。

- 1 . 急な残業が入ってしまう
- 2 . 子どもが急病時の対応
- 3 . 職場の理解が得られない
- 4 . 保育園が見つからない
- 5 . 子どもと接する時間が少ない
- 6 . その他（ ）
- 7 . 特にない

子育て支援対策の全般についてうかがいます。

問31 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に をつけてください。

1. 不満である 2. やや不満である 3. どちらでもない 4. やや満足である 5. 満足である

問31 - 1 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。当てはまるもの3つまでに をつけてください。

1. 仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進
2. 子育てにおける経済的負担の軽減
3. 子育てのための安心、安全な環境整備
4. 地域における子育て支援
5. 妊娠・出産の支援
6. 若者の自立とたくましい子どもの育ちの推進
7. 健診など子どもの健康の支援
8. 生命の大切さ、家庭の役割についての理解を促進させる施策
9. その他()
10. 特にない
11. わからない

問31 - 2 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。当てはまるもの3つまでに をつけてください。

1. 市町村の広報やパンフレット 2. 保健センターなどの市町村の機関
3. インターネット(ホームページ、ブログ、ツイッター、フェイスブックなどのSNS)
4. 子育て雑誌・育児書 5. テレビ、ラジオ、新聞
6. 友人・知人 7. 隣近所・地域の人
8. 子育てサークルの仲間 9. 保育園、幼稚園、学校
10. 情報の入手先がない 11. 情報の入手手段がわからない

問32 城陽市の子育て支援施策に関するご意見・ご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れ、2月14日までにご投函ください。